



2026年1月1日

オール日本スーパーマーケット協会

URL <https://www.ajs.gr.jp/>



<https://www.facebook.com/AJSassociation>

2026年 年頭所感

ムダとコミュニケーション ～今こそ社員への投資を活発に～

オール日本スーパーマーケット協会

会長 田 尻 一



2026年の輝かしい年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今から150年前、グラハム・ベルが世界で初めて電話による通話に成功したのが「コミュニケーション革命」の始まりといわれています。私たちスーパーマーケットの仕事も、生産者と生活者をつなぐコミュニケーション業にほかなりません。私たちが果たす役割である「普段のおかず屋」あるいは「毎日の食事の提供業」として、食卓という生活の中心を担い続けたいと願っています。

しかし、その最も大切な「つながり」が、今、試されているのかもしれません。止まらぬ物価上昇、深刻化する人手不足、そして2026年に顕在化する複数の構造的な課題が私たちの前に立ちはだかっています。

現在の日本は、国際情勢の不安定化や円安（これが最大の課題）の影響を受けて、国民の「食料安全保障」に対する関心が高まっています。とくに、生活者の家計状況は深刻です。近年の食料品価格の急騰は家計を直撃し、日本のエンゲル係数は43年ぶりの高水準に達しています。43年前の円相場は1ドル235円ほど、現在は150円前後と3分の2程度ではあるものの、実質賃金の上昇は追い付いていません。生活者の経済的なゆとりが著しく脅かされているのです。

そこで、AJS会員企業の皆様が直面するであろう構造的な課題を乗り越えるため、私たちAJS・コプロは、協会の最大の強みである「知恵の共同仕入れ」を基盤とし、教育事業、商品事業を戦略的な競争力強化の場と位置づけることで持続的な成長を支援してまいります。

具体的には、今や私たちも AI や DX といった最先端技術を駆使する中でも、お客様の「今日の献立」という潜在的ニーズや、サプライチェーンにおける「ムダ」の本質を発見することこそ、真の創造性があると信じています。

とくに「ムダ」についてはまだまだ散見されます。店舗での人員配置や本部での配置についても見直すタイミングではないでしょうか。あるいは抱えている作業が本当に必要なのか、前例踏襲に陥っていないか検証が必要です。

また、各種研修会を通して必ず問題になるのが「店舗内でのコミュニケーション」です。この「ムダ」と「コミュニケーション」を重点課題として取り組んでまいりたいと思います。ぜひとも AJS・コプロをご活用ください。

サグラダ・ファミリアの建設に生涯を捧げたガウディが、職人たちに日々語り掛けたといわれる「諸君、明日はもっといい仕事をしよう」という言葉は、目の前の課題を着実に解決し、持続的な成長を実現していくことの誓いにほかなりません。現代の私たちにとっても、一つひとつの挑戦で確かな結果を出し、その力を結集するための努力こそが、使命の実現につながると確信しています。そのためにも社員一人ひとりの能力開発への投資が重要だと考えます。

2026 年を、テクノロジーと温かい心が融合した「次世代コミュニケーション元年」として位置づけ、会員企業の持続的な成長と希望ある未来を創り上げるべく、決意を新たにしております。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問合せ先

オール日本スーパーマーケット協会 広報室

大阪府大阪市淀川区西宮原 2-1-3

■ TEL : 06-6396-9270 ■ FAX : 06-6396-9271 ■ E-mail : info@ajs.gr.jp